

ウクライナ支援に50万円

長泉寺基金会 AMDAへ寄付



菅波理事長に寄付金を手渡す多田さん(中央)ら

ロシアの侵攻を受け、長泉寺(岡山市北区南方)の檀家(だんか)のウクライナへの支援

でつくる「長泉寺ボランティア基金会」は19日、ハンガリーで救援活動を続ける国際医療ボランティアAMDA(本部・同伊福町)に50万円を寄付した。

檀家総代の多田章利さん(66)と同寺の宮本龍門住職がAMDA本

部を訪問。多田さんが「有効に活用してほしい」と、菅波茂理事長に寄付金を手渡した。菅波理事長は「ウクライナ国境付近での人道支援に役立てたい」と述べた。

寄付金は、同寺が檀家に協力を呼び掛けて集めた。(谷本晴)